為替見通し

情報提供資料
2026年11月9日

マーケットの動き（2026年11月2日～11月6日）

先週の為替市場は、前週末比で米ドルは対円で上昇（円安）しました。
週前半は、米中間選挙を前にした持ち高調整の動きなどから円は売られました。週末にかけては、日米株安を背景にリスク回避姿勢が強まり円買いが進む場面もみられましたが、６日発表の米雇用統計が市場予想を上回ったことから、再び円売り・ドル買いの動きが優勢となりました。
ユーロは前週末比、対円で上昇した一方、対米ドルでは下落しました。

投資環境見通し（2026年11月）

米ドル、ユーロはともに円に対してレンジ内での動き

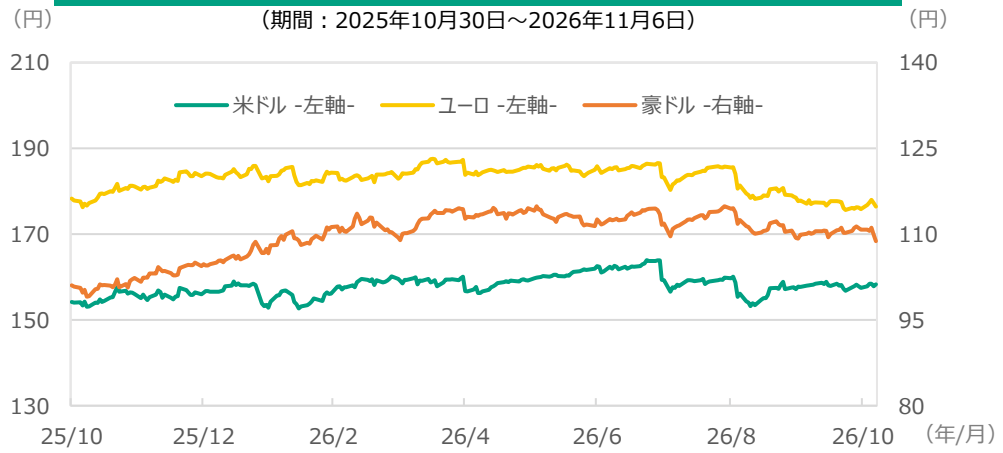
米ドル：中東情勢の緊張が続く中、FRB（米国連邦準備制度理事会）による追加利上げ観測もあり、ドル高圧力は残るとみられます。ただし、為替レートの水準次第では日米通貨当局による円買い為替介入に対する警戒感も広がりやすく、ドルは円に対してレンジ内での動きになるとみています。

ユーロ：フランスの政治および財政に対する不安がユーロ安圧力とみられますが、FRB（米国連邦準備制度理事会）による追加利上げ観測を背景とした円安ドル高圧力に支えられる形で、ユーロは円に対してレンジ内での動きになるとみています。

	11月6日	変動幅（円）			
		前週比	1ヵ月前比	6ヵ月前比	1年前比
米ドル/円	158.26	0.77	0.19	1.95	5.16
ユーロ/円	176.39	0.59	▲1.54	▲7.36	▲0.27

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日）までとします。
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202611_outlook.pdf

為替レートの推移（対日本円）



為替レートの推移（対米ドル）



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようにお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。https://www.myam.co.jp/market/report

明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会